

かねがさき 社福だより

2019年 第235号

平成31年2月7日発行

主な内容

- P1 「スノーバスターズ」出動
- P2 トピックス
- P3 輝き人
- P3 話題の事業
- P4 寄付の報告
- P4 教育資金
- P4 福祉懇談会

「スノーバスターズ」出動!!



雪かきのシーズンが到来し、今年も金ケ崎町スノーバスターズが活動を開始しました。スノーバスターズは個人や団体のボランティアに協力をいただきながら、高齢者世帯や障がい者世帯の除雪支援を行う活動です。積雪が少ない日であっても対象世帯の安否確認等、見守り活動に取り組んでおります。

〈対象世帯〉 除雪が困難な町内の高齢者世帯や障がい者世帯

〈活動内容〉 玄関から門口など、日常生活に必要な範囲の除雪、声掛けなどの見守り活動



◆除雪でお困りの方、またはボランティアに興味がある方は社協事務局までお問い合わせください。(☎44-6060)

新年を迎えて



金ケ崎町社会福祉協議会
会長 小野寺 正徳

皆様には、穏やかに新しい新年を迎えることとお喜び申し上げます。

旧年中は、金ケ崎町社会福祉協議会の運営並びに事業活動に対しまして、多大のご支援、ご協力を賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。

さて、ご承知のとおり近年における福祉を取り巻く環境は、少子高齢化の急速な進展や核家族化に伴う家庭・家族の介護力の低下など、目まぐるしく変化しており、ますます社会福祉協議会の役割も大きくなっていくものと思えます。

このような中、当協議会としましては、基本理念である「誰もが健やかで安心して暮らせる地域づくり」の実現を目指し、引き続き役員が一丸となって、諸事業に取り組んでまいりますので、今後とも、皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後に本年が皆様にとりまして幸多き年になりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

1 Xmas 工場見学バスツアー

トピックス



12月25日に、「Xmas 工場見学バスツアー」をトヨタ自動車東日本(株)岩手工場の全面協力をいただき開催しました。今年度から新しくスタートした工場見学バスツアーですが、3度目となる今回は最多28名の方々が参加し、自動で部品を運ぶ無人運搬車や、様々な工程を間近で見学することができ、充実したツアーとなりました。

高齢者の外出支援と介護予防を目的とした本企画は、関係各位と企画内容等を相談のうえ、継続的に実施していきたいと考えております。

参加者からは「ロボットを導入し作業の効率化を図っていることが印象的で、大変貴重な機会だった。」とご感想をいただきました。



2 親と子のつどい

トピックス

おやこ DE チャレンジ
～クリスマスケーキをつくろう～



12月16日に今年度2回目となる「親と子のつどい」を開催し、毎年恒例となったクリスマスケーキ作りに親子でチャレンジしました。工房ベリーマンさんの手作りシフォンケーキに工夫を凝らしながらデコレーションし、世界に一つだけのオリジナルケーキが完成しました。終始会話が飛び交い、笑顔あふれる会となりました。

3 三ヶ尻幼稚園
デイサービス・A事業所交流会

トピックス

12月11日、町立三ヶ尻幼稚園と当協議会通所介護事業所(デイサービス)・通所型サービスA事業所で、世代間交流などを目的とした交流会を開催しました。音楽に合わせて元気に「ソイヤ」を踊る園児の姿に、デイサービス利用者のみなさんは自然と笑顔がこぼれていました。

デイサービス利用者の一人菊地クニさん(88)は「上手に踊れているし、元気があってよかった。本当にかわいくて、見ただけで幸せでした。」と交流会を振り返りました。





～「地域交流広場」整備へ～

県内でも有数の酪農地帯である町内の和光自治会では、今年 1 月から県共同募金会による「あったかいわてプロジェクト～地域みまもり応援募金～」への協力を呼び掛けています。この募金を活用し、地区内に高齢者や子どもが集い交流できる「地域交流広場」を整備することで、地域の孤立感を解消するとともに、次世代を担う地域の子どもたちの福祉の心を育むためです。

同自治会は、年明けから町内の公共施設などに専用募金箱や振込用紙付きチラシの設置を順次すすめています。倉田会長は、「地域活性化とともに、幼いころからさまざまな年齢の人と触れ合うことで、福祉の面でも活躍できる人材に育ててほしい。」と願い、実現に向け協力を呼びかけています。

～「地域みまもり応援募金」とは～

この募金は団体を指定して寄付することができ、集まった募金そのまま指定団体への助成金になります。

自治会での取り組みは県内でも初めてで、県共同募金会でも、地域の自主性に注目と期待を寄せていただいております。

～町内のみなさんのご協力を、ぜひお願いいたします～

ご協力、宜しく
お願いいたします！

子どもたちのために
地域一丸となって
募金活動頑張ります！



和光自治会 倉田 和弘 会長



サンタのプレゼントに大喜び

12月25日、当協議会の放課後等デイサービス「クレヨン」、「第2クレヨン」、「第3クレヨン」の3カ所に、町内在住のユーチューバー「ジャングル大西さんと牧志一生さん」がサプライズで来所されました。

サンタクロースに扮した牧志さんと、全身ヒョウ柄のお笑い芸人ジャングル大西さんからプレゼントを手渡され、児童は大変喜んでいました。その後も一緒にケーキ作りを楽しむなど、クリスマスの良い思い出になりました。



*当日の様子はユーチューブ「そして東北3人暮らし」で検索いただき、ぜひご覧ください。

※昨年11月、移住のご挨拶イベントを開催。皆様から頂戴したご祝儀でプレゼントを用意されたとの事です。ありがとうございました！

祝 100歳記念 長寿祝品贈呈式

菅原千代子さん

満100歳のお祝いを記念し、長寿祝品贈呈式が行われました。100歳の誕生日を迎えた菅原千代子さん（西根艶坂）は、現在も身の回りのことを自分でこなし、軽体操を日課とするなど元気100歳のモデルのような方でした。当会でお贈りしたケーキは大好物とのことで、大変お喜びいただきました。



寄付の報告

平成30年11月27日から平成31年1月20日までの受付分



○福祉基金

桑島研一さま 100,000円
 かみしも結いの会さま 32,345円
 石川孝さま 30,000円
 及川悦子さま 20,000円
 高橋智明さま 50,000円

○物品寄付

三菱製紙(株)北上事業所さま〈社協へ〉
 ＊点字カレンダー 100冊 ▶
 有住真由美さま〈三ヶ尻学童へ〉
 ＊フェイスタオル 47枚
 高橋保夫さま〈金ヶ崎学童・北部学童へ〉
 ＊アップルティー、レモンティー 14袋
 カネマン金ヶ崎さま〈ワークステーションへ〉
 ＊お菓子 3箱



かみしも結いの会様

生活福祉資金

教育支援資金貸付のご案内

生活福祉資金の教育支援資金は、所得の低い世帯に対し、学校教育法に基づく高等学校、高等専門学校、大学の入学・就学に必要な経費を貸付するものです。

教育支援資金の種類と貸付額

資金種類		貸付限度額	据置期間	返済期間	貸付利率
教育支援資金	教育支援費	高校 月額 3.5万円以内 高専 月額 6.0万円以内 短大 月額 6.0万円以内 大学 月額 6.5万円以内	卒業後 6カ月以内	20年以内	無利率
	就学支度費	50万円以内			

- 【注意事項】**
- 申込から貸付、返済終了まで民生委員及び社会福祉協議会の関係者が世帯の相談支援を行います。
 - 日本学生支援機構や母子寡婦福祉資金など他制度の活用が優先となります。
 - 合格発表前でも、入学願書・受験票の写しや納入期限が確認できる書類を添付して申込書の提出ができます。
 - 世帯の状況に応じて、生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援機関等の支援を利用いただくことがあります。
- ※詳しい内容については、お気軽にご相談下さい。(総務企画・地域福祉課 44-6060)

平成30年度福祉懇談会のお知らせ

地域の情報や課題を把握し、地域の実情に沿った課題解決に向け、福祉懇談会を開催します。

どなたでも参加できます。皆さんの参加をお待ちしております。

○開催方法 各地区生涯教育センターで開催

○開催日程

2月19日(火) 10:00～11:30 西部地区センター 会議室
 19日(火) 13:30～15:00 南方地区センター 研修室
 20日(水) 10:00～11:30 永岡地区センター 会議室
 21日(木) 13:30～15:00 北部地区センター 会議室
 22日(金) 13:30～15:00 街地区センター 多目的室
 22日(金) 15:30～17:00 三ヶ尻地区センター 会議室

○内 容

- (1) 町・社協から福祉関係事業の説明(30分程度)
- (2) 参加者との懇談(60分程度)

○出席者

町：保健福祉センター事務長、福祉係長(ほか)
 社協：会長、事務局長、総務企画課長(ほか)

○参集者

一般町民

社会福祉法人 金ヶ崎町社会福祉協議会

☎029-4503

金ヶ崎町西根南羽沢43 町福祉センター内

TEL: 0197-44-6060 FAX: 0197-44-6106

EX-ル: kinshaky@seagreen.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://www7.ocn.ne.jp/~kinshaky/>

★この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています

